2022年4月吉日

お客様各位

京都電子工業株式会社
標準物質課

密度および屈折率標準液の識別ナンバーおよび校正証明書の記載様式変更のご案内

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。

さて、この度、密度標準液及び屈折率標準液の識別ナンバー(ラベル)および校正証明書の記載様式を、独立行政法人製品評価技術基盤機構(NITE)認定センター(IAJapan)様のご指導の下、変更致しましたのでご案内申し上げます。

本標準液は、発売当初より各容器のラベルごとにシリアルナンバーを付与しておりましたが、実際の校正では、標準液を製作ロットごとに「十分に均一かつ安定な状態」でサンプリングし、国家標準にトレースされた標準測定器で値付けした結果を校正値(標準液の値)としております。よって、実際の校正プロセスに則した様式にするために、標準液の識別ナンバーをシリアルナンバーからロットナンバーに変更させていただきます。

なお、標準液の品質には何ら影響ございませんのでご安心ください。

また、校正証明書につきましては、あくまで弊社にて確実に校正されたことを証明するためのもので、お客様を特定する情報は記載しないことが一般的かつ好ましいとの判断より、これまで校正証明書に記載しておりましたお客様情報(ご依頼者名およびご依頼者住所)の表記を削除させていただきますこと、併せてご案内申し上げます。

今後とも当社製品ならびに各種標準液をお引き立て賜りますようお願い申し上げます。

敬具